

女性モノづくり提案力育成塾の募集開始について

本年5月に策定した石川県産業成長戦略において、女性を働き手という観点だけでなく、一歩進めて、積極的に企業の競争力を強化する人材として、その能力の活用を図るという方向性を盛り込んだところである。

本県では、女性ならではの細やかな視点や感性による提案により製品開発を行い、販路を拡大する等、企業の成長がもたらされている好事例が見られるようになってきたところであり、こうした女性の提案力の育成に向け、今年度より新たに「女性モノづくり提案力育成塾」を開講することとし、以下のとおり募集を開始する。

1. 女性モノづくり提案力育成塾について

(研修目的)

女性社員の視点や感性を活かした新製品開発(又は改良)に向けた企画提案ノウハウの基礎を習得

※本講座を通じ、受講生間のネットワークが構築

(対象者)

主に県内製造業で勤務する女性社員で、自社の製品を理解し、製品開発業務に携わっている、又は将来携わる予定がある者

※概ね20代後半～30代の方を対象。定員：10名程度

(研修内容)

製品化のプロセス・ポイントや企画書の書き方等について学習、大手メーカーの女性社員による製品開発事例の研究 等

※H26年10月24日～H27年2月下旬まで 計6回

(募集期間)

H26年9月4日(木)～10月3日(金)

2. 開講(第1講)について(参考)

日時 H26年10月24日(金) 10時～

場所 石川県庁行政庁舎14階 1405会議室

内容 ①開講式(知事出席)

②講義：製品開発における女性活用の意義等について(仮)

<講師>

株式会社日本能率協会コンサルティングR&D組織革新センター チーフ・コンサルタント 庄司 実穂 氏

③演習：受講生による自己紹介及び自社等の課題について発表

産業政策課(産業人材政策室)

担当：宮原・岩崎

(内線 4472 直通 225-1508)

女性モノづくり提案力育成塾

本塾では、女性社員の視点や感性を活かした新製品開発(又は改良)に向けた企画提案ノウハウの基礎の習得を目指します。講義の中では、実際に製品開発に携わった大手メーカーの女性社員による事例紹介や事例を用いたディスカッションを行うなど、実践的な学習を行います。

	日時	研修の内容		場所
第1回	10月24日 (金) 10時～17時	講義	製品開発における女性活用の意義等について	石川県庁 1405 会議室
		演習	自己紹介、自社の課題について発表	
第2回	11月6日 (木) 10時～17時	講義	製品化のプロセスとポイント	地場産業 振興センター 本館 第8会議室
		演習	仮想カタログ(新製品等)の作成	
第3回	11月21日 (金) 10時～17時	講義	①企画書の書き方、企画の伝え方 ②大手メーカー女性社員による製品開発事例の紹介	地場産業 振興センター 本館 第8会議室
		演習	①企画書の作成 ②講演後の気づきディスカッション	
第4回	12月18日 (木) 10時～17時	講義	企画書の練り上げ	地場産業 振興センター 本館 第8会議室
		演習	企画書のブラッシュアップ、模擬質疑応答	
第5回	1月29日 (木) 10時～17時	講義	伝わるプレゼンのポイント	地場産業 振興センター 本館 第8会議室
		演習	プレゼン資料のブラッシュアップ、模擬プレゼン	
第6回	未定	演習	研修成果発表会	未定

■対象者

県内企業で勤務する女性社員で、自社の製品を理解し、開発業務に携わっている、または、将来携わる予定がある方。
(20代後半～30代の女性社員)

■定員 10名程度

■費用 2万円/人

■申込締切 10月3日(金)

■主催 一般社団法人 石川県経営者協会 石川県

※応募内容を審査したうえで受講者を決定し、通知いたします。

講師プロフィール



庄司 実穂 株式会社日本能率協会コンサルティング
SYOUJI Miho R&D組織革新センター チーフコンサルタント

20年以上にわたり一環して、研究開発部門における革新戦略策定・実行のコンサルティングを行う。また、技術者自ら顧客に仮説提案し、真のシーズ型開発を推進する「CF(Customer Focus)革新」手法の普及に努め、企画構想力、要素技術開発力の強化に貢献。精密機器メーカー、家電メーカー、化粧品メーカーをはじめ、多数の製品企画に関連するコンサルティング実績を持つ。

●お申込み・お問い合わせ先

一般社団法人 石川県経営者協会

Tel:(076)232-3030 〒920-0918 金沢市尾山町9番3号 金沢商工会議所会館 3階